

2024

謹賀新年

年頭記者会見

令和6年度当初予算編成の見通し

◆ 予算規模	500億円前後	(前年度486億円) (当初予算要求額対比 +2.9%)
◆ 主な歳入状況		
市税	262億円前後	(前年度251億円) (当初予算要求額対比 +4.4%)
基金	19億円前後	(前年度12億円) (当初予算要求額対比 +58.3%)
市債	20億円前後	(前年度23億円) (当初予算要求額対比 ▲13.0%)
◆ 主な歳出状況		
義務的経費	259億円前後	(前年度248億円) (当初予算要求額対比 +4.4%)
消費的経費	162億円前後	(前年度152億円) (当初予算要求額対比 +6.6%)
普通建設事業費	33億円前後	(前年度38億円) (当初予算要求額対比 ▲13.2%)

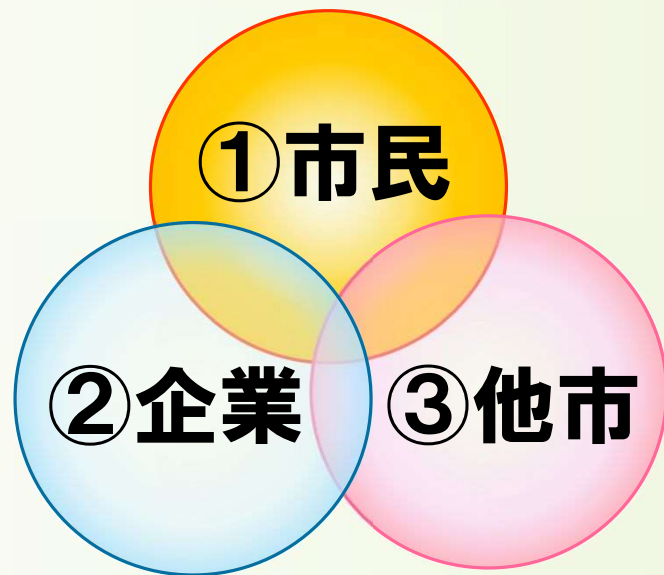
※本資料に掲載の事業内容及び予算額等は現段階での予定であり変更する可能性があります。

今年のごとば

海老名市は
まだまだ発展します。

市民の皆様が笑顔になるよう
海老名らしさを大切にし
市民・企業・団体の皆様とともに
最初の志である「**初志**」を貫き
様々な施策に取り組んでまいります。





まちづくりの

さらなる

継続と発展のために

3つの連携が必要

民間企業との連携

多様な地域課題の解決に向けて多岐に渡る分野で連携！

〔包括連携に関する協定の締結事業所〕

令和3年 日本郵便株式会社 綾瀬郵便局及び海老名市内郵便局(12局)

令和5年 海老名商工会議所及び海老名ミネルヴァAFC、日本生命保険相互会社 町田支社

◆今後の締結予定◆

富士フイルムビジネスイノベーション株式会社 ほか

令和8年10月
運用開始予定

海老名市・座間市・綾瀬市・大和市

4市間の消防通信指令事務の 共同運用に向けて整備開始

災害時の応援体制を強化！



海老名市・座間市・綾瀬市消防指令センター

11 住み続けられる
まちづくりを



県内初!

学校教材を無償化

小学校 **1** 年生から **6** 年生まで

中学校 **1** 年生から **3** 年生まで

約 **1億5千万円**

全児童・全生徒の教材費を **市が負担!**

保護者の負担を軽減します。

4 質の高い教育を
みんなに



令和6年4月から

中学校の完全給食を開始



給食のイメージ



海老名市食の創造館別館イメージ

小学校・中学校給食の
物価高騰分は

1食あたり**20**円 / 総額 約**3,800**万円

市が負担!

保護者の負担を軽減します。

2 飢餓をゼロに



3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



10 人や国の不平等をなくそう



12 つくる責任 つかう責任

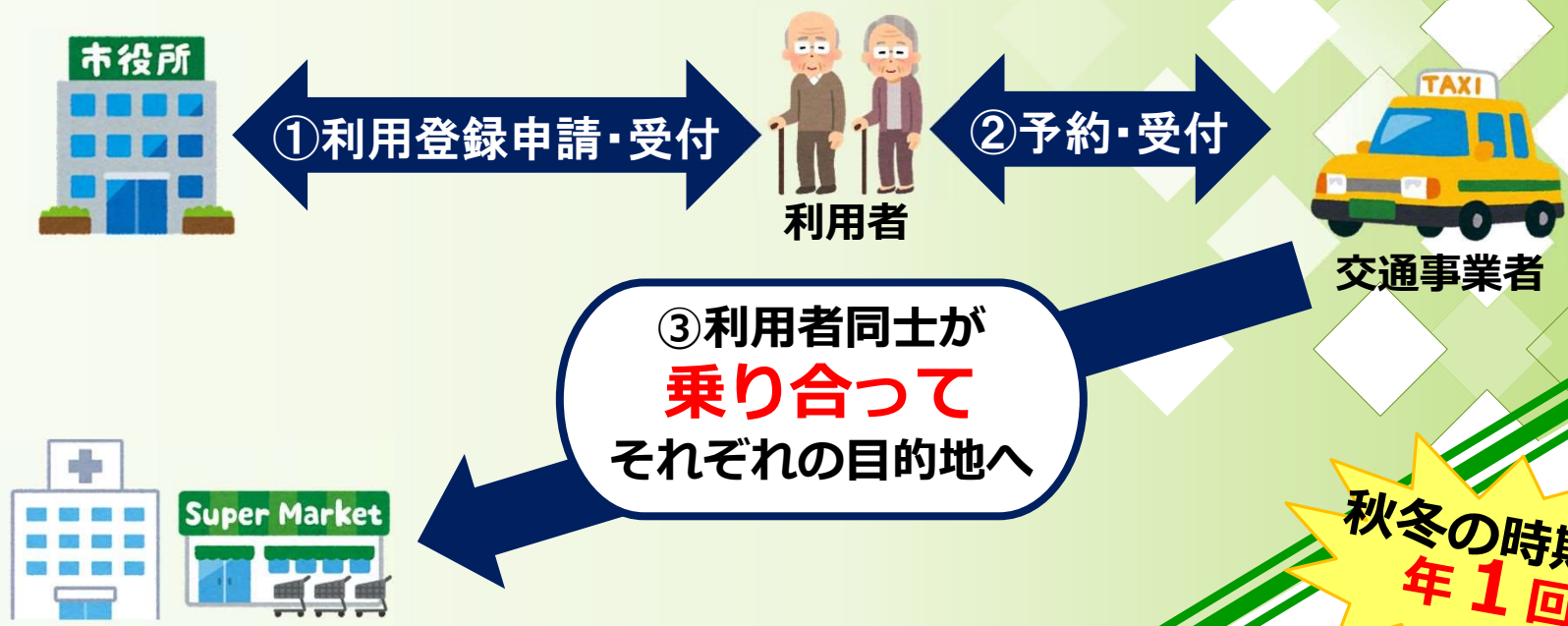


13 気候変動に具体的な対策を



予約制の乗合タクシー
で高齢者の外出を支援！

デマンド型交通 の実証運行を実施



【デマンド型交通のイメージ】

秋冬の時期に
年1回

新型コロナウイルス ワクチン接種を支援

対象者

- 65歳以上の高齢者
- 一定の基礎疾患を有する60歳～64歳の方





令和6年
春開院予定

産科有床診療所の開設を支援

海老名で安心して
妊娠・出産・子育て！

海老名で生まれて
海老名で大きくなってね。

事業費 約1,400万円

3 すべての人に健康と福祉を

障がい児委託相談支援事業所を設置

障がい児が適切なサービスを利用できるように相談に応じる事業所を増設します。



3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	8 働きがいも経済成長も	11 住み続けられるまちづくりを	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう

事業費 約1,600万円

市刊行物を 電子ブック化

操作性が向上！さらに読みやすく！

タップ

読む

聞く

自動音声読み上げ

多言語対応

テキストポップアップ

姉妹都市盟約書

海老名市と白石市は、今日における友好関係の促進と両市の繁栄、さらには両市民の交誼を深めるため、ここに姉妹都市提携の盟約を締結する。

両市は、この締結を機に、産業経済、教育文化、福祉など各分野における交流をより深く発展させることに努力し、両市民相互の理解と親善を深めつつ、両市の子と孫にわたる友好関係の維持発展に寄与することを確認する。

平成6年10月23日

海老名市長

白石市長

三藤

川井

1994年
白石市と
姉妹都市協定締結



2009年
白石市・登別市と
トライアングル
交流宣言に向けた合意



2011年
3市で
トライアングル
交流宣言



2015年
3市でトライアングル
姉妹都市結成

海老名市・白石市・登別市
これからもさまざまな分野で
交流を深めていきます。

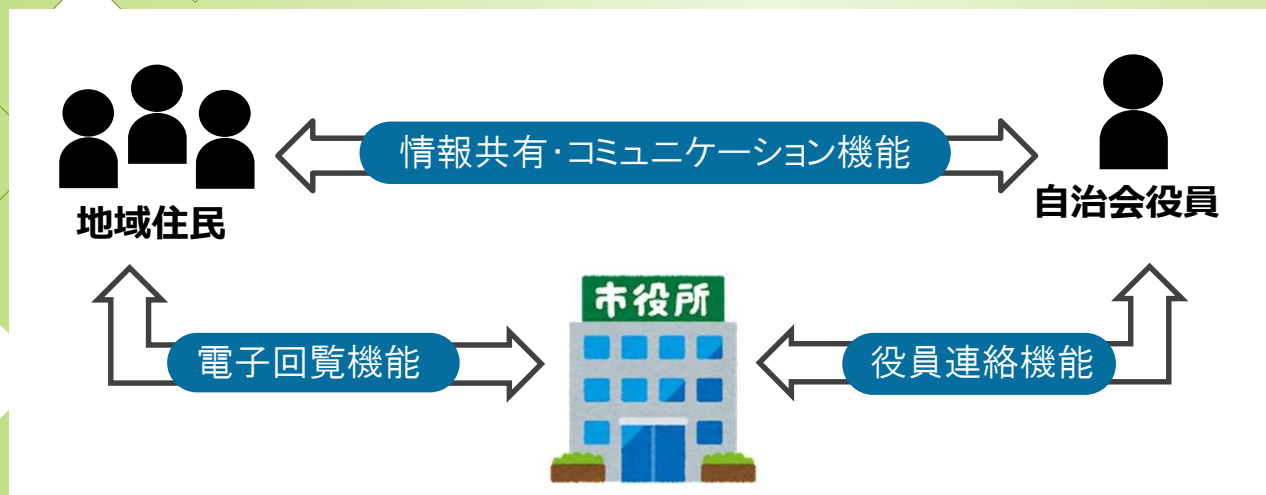
白石市と姉妹都市 協定締結 **30**周年

2024年

自治会 SNS を 試験導入

自治会活動
を支援！
地域を活性化！

情報をデジタル化して自治会活動を活性化！



自治会掲示板の一部を更新

掲示物を雨風から保護して見やすく！

住みたい街（駅※）ランキング

小田急線沿線 **第1位**



※小田急線を代表的な路線とする駅

出典：株式会社リクルート

「SUUMO住みたい街ランキング2023 首都圏版」

https://www.recruit.co.jp/newsroom/pressrelease/assets/20230222_housing_01.pdf

住みたい 住み続けたいまち 海老名

住みよさランキング2023

神奈川県内 **第2位**

出典：東洋経済ONLINE「住みよさランキング2023」全国総合トップ200」
<https://toyokeizai.net/articles/-/677972>



令和6年度取組事業〈継続〉

■ 18歳までの医療費無償化

事業費 約7億3,000万円

所得制限なく、0歳から満18歳到達後最初の3月31日までの医療費を全額助成します。

受給者数 ※	
令和2年度	17,853名
令和3年度	17,612名
令和4年度	17,734名
令和5年度	20,500名

＜経過＞

平成23年4月

助成対象年齢を「小学校6年生まで」から「中学校3年生まで」に拡大。（県内初）

令和5年9月

助成対象年齢を「中学校3年生まで」から「満18歳まで」に拡大。（県内初）

※令和2年度から4年度までは年度末時点。令和5年度は令和5年12月5日時点。

■ インフルエンザ予防接種費用の助成

事業費 約8,400万円

中学校3年生と65歳以上の市民を対象にインフルエンザ予防接種費用の一部を助成します。

接種費用 ※一例
5,390円

—

助成金額 ※一例
4,390円

=

自己負担額
1,000円

※接種回数は1シーズンに1回。

■ 带状疱疹予防接種費用の助成

事業費 約3,600万円

満50歳以上の市民を対象に带状疱疹予防接種費用の一部を助成します。

	生ワクチン(ビケン)	不活化ワクチン(シングリックス)
接種回数	1回	2回
接種間隔	—	2か月
助成金額	3,000円	10,000円/回(上限2回まで)

＜経過＞

令和5年4月 助成開始(県内初)

＜実績＞

令和5年11月までの接種件数 2,415件

※事業内容及び予算額等は現段階での予定であり変更する可能性があります。

令和6年度取組事業〈継続〉

■ You Busの実証運行

事業費 約7,800万円

コミュニティバスと福祉車両「ぬくもり号・さくら号」を再編し、You Busに統合するとともに、需要測定を目的に、令和5年10月に開始した下今泉ルートに加え、門沢橋ルートの実証運行を開始します。

利用者	運賃
大人	200円
小児	100円
You Busぬくもり乗車証提示者	



■ 海老名駅東口自由通路延伸の検討

事業費 約2,600万円

海老名駅東口周辺の安全で回遊性のある良好な歩行者空間を確保するため、自由通路延伸に関する基本計画を策定します。

■ (仮称) 大谷・杉久保地区公園整備事業

事業費 約6,100万円

高速道路の休憩施設で利用者が多い東名高速道路海老名SAを本市の南部地域における地域資源と捉え、海老名SAに隣接した都市公園及び地域振興施設等を整備します。

令和6年度は基本設計のほか、にぎわい創出や将来の維持管理・運営を見据えた官民連携に関連する支援業務を実施します。



※事業内容及び予算額等は現段階での予定であり変更する可能性があります。

令和6年度取組事業〈継続〉

■ 国際化事業の充実


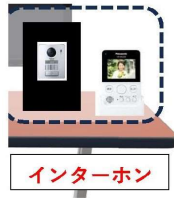

事業費 約1,400万円

相談や各種手続きの手助けのため、多言語通訳サービス(タブレット端末)を導入し、相談員やボランティアが対応する国際総合窓口で対応可能な言語を増やします。また、日本語教室や多文化交流事業を開催し、外国籍住民も暮らしやすいまちを目指します。

■ 防犯対策用品の設置・購入費用の補助

事業費 約400万円

犯罪の抑止と市民の防犯意識の向上を図るため、次の防犯対策用品の設置・購入費用の一部を補助します。

補助金額	設置及び購入費用の2分の1以内(限度額2万円)	
補助対象品目	①録画機能付きドアホン ②屋外防犯カメラ ③屋外人感センサー付きライト ④玄関ドア錠(防犯性能が高いもの、ドアチェーン) ⑤玄関ドアのガードプレート ⑥防犯フィルム ⑦面格子 ⑧防犯砂利 ⑨屋外用モニター付きインターホン(移設、改修含む) ⑩屋内照明用タイマー式スイッチ *設置、購入費用の総額が5,000円以上の場合に限る。 *1戸の住居につき1回限り。新築物件は対象外。	  

■ 急速充電器の更新・低公害車購入費用の補助

事業費 約1,700万円

市役所前の急速充電器を更新するとともに、再生可能エネルギー等の有効利用の促進と低炭素社会の実現に向けて、環境に配慮した車両等の購入費用の一部を補助します。

- ①急速充電器の更新 事業費 約1,200万円
- ②低公害車購入費用の補助 事業費 約500万円

種別	補助金額
電気自動車	15万円/1台
燃料電池自動車	40万円/1台



※事業内容及び予算額等は現段階での予定であり変更する可能性があります。